

オンライン講演会・参加無料・要事前申し込み

子ども虐待とDV

～家族に起きていること～

家庭内で起こる暴力—子どもへの虐待とDV—は、複雑に絡み合う問題であると同時に、家庭という密室で起こることから、介入の難しさが大きな課題です。DVと混然一体となって起こる子ども虐待に対応するには、その背景にある家族の中の力関係への視点と知識が欠かせません。

「味方になることこそ最大の援助」「被害者を真に支援・ケアするためには、加害者へのアプローチは必須」と語る信田さよ子さんに、カウンセリングの現場から見てきた被害者支援の在り方と、子ども虐待対応に欠かせない視点についてお話しいたします。

2022年**11月27日**（日）午後**2時～4時**

のぶた こ
講師 **信田 さよ子**さん

（原宿カウンセリングセンター顧問、日本公認心理師協会会長）



【申込方法】 申込×切 11月25日

申込および参加にはインターネット環境が必要です。
下記のいずれかの方法でお申込みください。

【メール】

oki2022kodomo@gmail.com

- 1.名前 2.希望講演会名 3.電話番号
4.お住まいの市町村 5.職業(所属)をご記入ください。



【Google フォーム】

QRコードよりお申し込みください→



問合せ先:おきなわCAPセンター(平日:9時～17時)

電話: 070-6591-7159

<略歴>お茶の水女子大学大学院修士課程修了。駒木野病院勤務等を経て1995年原宿カウンセリングセンター設立、2021年5月で所長を引退し現在は顧問。アディクション、摂食障害、ひきこもりの本人とその家族、DV、子ども虐待、ハラスメントや性暴力の加害者・被害者などのカウンセリングを行ってきた。現在日本臨床心理士会理事、日本公認心理師協会会長をつとめる。

<著書>『アディクションアプローチ』『DVと虐待』『加害者は変わるか』『家族と国家は共謀する』など多数。最新著は『アダルト・チルドレン』(学芸みらい社、2021)『言葉を失ったあとで』(ちくま書房、2021)